

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072600444		
法人名	社会福祉法人サン・ビジョン		
事業所名	グループホームグレイスフル日義		
所在地	長野県木曾郡木曾町日義2752-1		
自己評価作成日	平成 25年 11月 10日	評価結果市町村受理日	平成 26年 1月 6日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kihon=true&amp;JigyouyoCd=2072600444-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaigokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kihon=true&amp;JigyouyoCd=2072600444-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 25年 11月 22日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・在宅生活をされている頃と同じような地域活動をして頂くと考え、地域サロンへの参加・地域子供花壇活動への参加、夏休み中のラジオ体操への参加など、積極的に地域へ出かけて行き、交流を図った。  
 ・歩行が不安定な方や、長く歩行が出来ない方も、買い物や散歩などに意識して出かけて頂いた。  
 ・すべての利用者様に個別の役割を持って頂き、張り合いのある毎日を送って頂けるように支援した。(ご自分の好きなこと・できることから選定)  
 ・全体レク・ユニット別レク・個別レクに力を入れ、外出を楽しんで頂いた。それぞれの方のニーズに合わせて外出先や内容を計画した。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

木曾路のほぼ中間、木曾義仲公ゆかりの地・日義の住宅地に明るく洋風の複合施設が見えてくる。木曾の山々が眼に移り、日本の原風景のやさしい環境に囲まれ、同じ法人が運営するデイサービスセンターと併設された当ホームがある。開設11年目を迎え、地域と共にグループホーム本来のサービスを提供し、利用者にとって「住み慣れた地域で自分らしく生きることを支える」という目標に向かって、チームとして前向きに取り組んでいる。法人の理念と共にホーム独自の理念「常に『自分の家族だったら・・・』という気持ちをもって利用者様に関わります」と「穏やかな気持ちで関わります」の二つを掲げ、利用者のこだわりを尊重したケアを実践している。管理者は地域密着型サービスの特性や役割を認識し、職員教育や現場指導にも熱心で、会議などを通して情報の周知徹底を図り、サービスの質の確保と向上に努めている。利用者に寄り添い、心地よい環境をつくり、利用者一人ひとりが満足するサービスの提供に徹しているホームである。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				